



竹の学校

宝箱を開けると

やさしい香りに包まれて、とても幸せ!!

竹林と楽しもう、竹文化を創造しよう

【NPO法人 竹の学校】

<http://takenogakkou.xsrv.jp/>

Copyright(c) 2008-2012 Takenogakkou All rights reserved

竹林再生の歩みと楽しみ方

1. 竹の学校の概要
2. 作業目的と内容
3. 放置竹林再生の記録
4. 活動風景



竹林再生の歩みと楽しみ方

1. 竹の学校の概要
2. 作業目的と内容
3. 放置竹林再生の記録
4. 活動風景



1. 竹の学校の概要

2000年	まちこんの竹林部会に参画		
2003年	長岡京市竹林友の会としてスタート		
2008年7月	「NPO法人 竹の学校」設立		
事務所	長岡京市立多世代交流ふれあいセンター内		
住所	長岡京市長法寺谷山13の1		
会員数	35名		
会費	入会金	1,000.-	年会費 1,000.-
活動日	毎水、土曜日の午前中		

1. 竹の学校の概要

2000年 「まちこんの竹林部会」に参画

放置竹林の整備を中心としたボランティア団体に参加

2003年 長岡京市竹林友の会としてスタート

・所属団体の解散により、6, 7人で「長岡京市竹林友の会」を結成、たけのこ栽培が環境保全にストレートにつながることから、たけのこ畑の復活をめざして、放置竹林の整備からスタート

- ・3年目にタケノコが採れるようになった。
- ・作業竹林が「にそと～京都第二外環状道路」の建設用地となり、立ち退かざるを得なくなった
- ・市農業委員会に新竹林の斡旋を依頼

1. 竹の学校の概要

2004年8月 新（現）竹林での活動がスタート

- ・ 市農業委員会を通じ、新（現）竹林の契約が成立。
納税問題等で単純に賃借契約が成立しないことを知る
- ・ 放置竹林にボランティアが入れない一因
- ・ 50年間も放置された荒廃？竹林
間伐竹の処理問題を知る
- ・ 資金の捻出～補助金の獲得へ
水資源の涵養にもつながることを知る

1. 竹の学校の概要

2008年7月 「NPO法人 竹の学校」設立

- ・ 課題、やりたい事がかなり明確になり、現在の活動が定着

- ・ 活動が認知され、マスコミの取材も増加

- ・ 良質のたけのこも取れるようになり、エコツアーを開始

資金面も少し余裕が出てきて、環境整備・竹文化の創造にも、着手

竹林再生の歩みと楽しみ方

1. 竹の学校の概要
2. 作業目的と内容
3. 放置竹林再生の記録
4. 活動風景



2. 活動目的と内容

①「竹の学校」の思い

- ・ 放置竹林の整備
- ・ 環境問題啓発活動／市民への竹林の開放

②活動目的

- ・ 植物生態系の保全
- ・ 水資源の涵養
- ・ タケノコ伝統栽培の保存・継承
- ・ 竹文化の創造（環境問題啓発活動）
水琴窟、しいたけ原木栽培、遊歩道、
竹林コンサート／竹まつり、花壇、竹芸芸

竹林再生の歩みと楽しみ方

1. 竹の学校の概要
2. 作業目的と内容
3. 放置竹林再生の記録
4. 活動風景



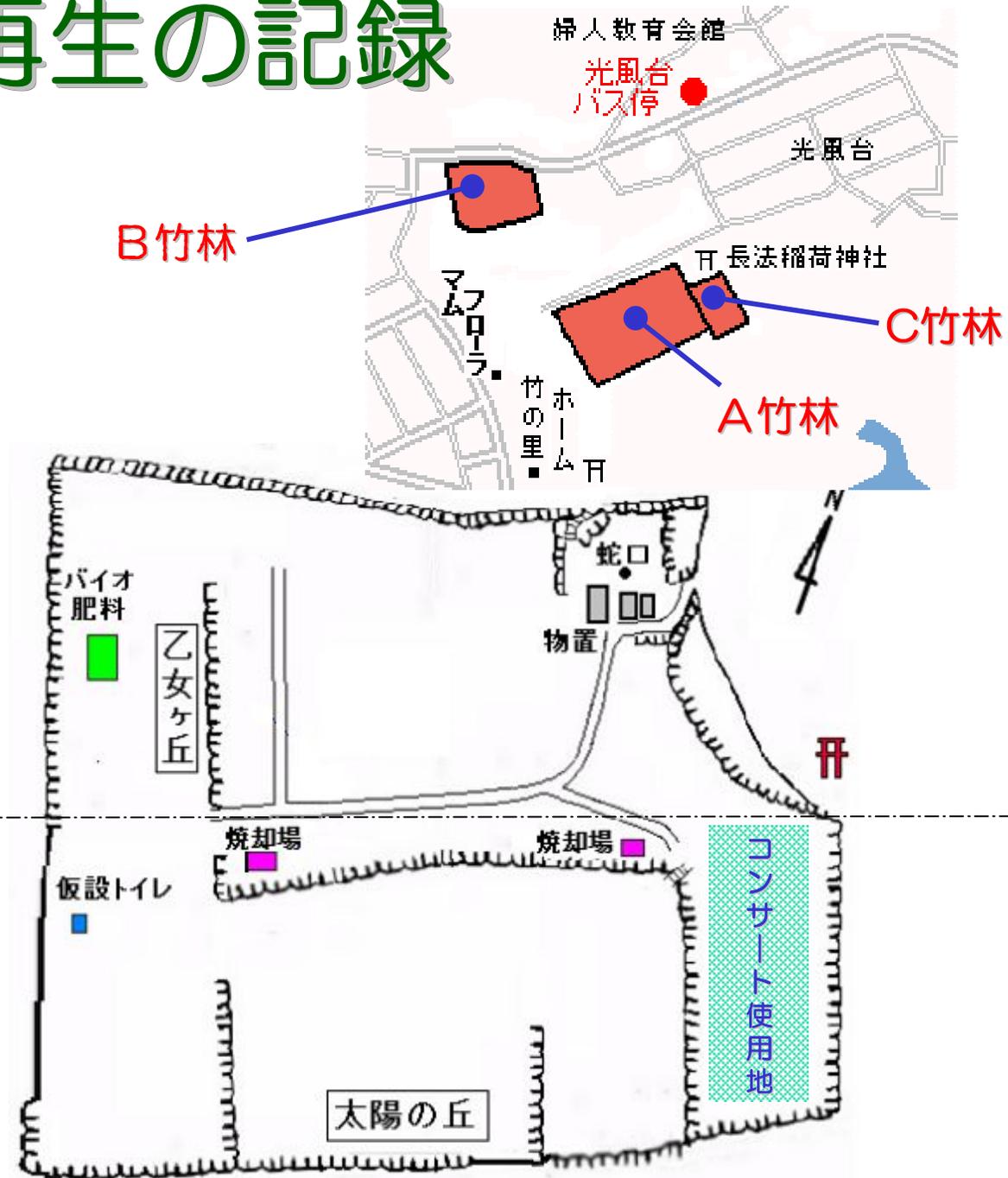
3. 放置竹林再生の記録

第一段階
北側の整備
(2000m²=2反)

2004. 8 開始

第二段階
南側の整備
(2000m²=2反)

2005. 7 開始



3. 放置竹林再生の記録

北側の整備
～乙女ヶ丘

放置竹林は
昼なお暗闇
2004年



それから3年
2007年



3. 放置竹林再生の記録

南側の整備
～太陽の丘

放置竹林は
昼なお暗闇
2005年



それから2年
2007年



3.放置竹林再生の記録

2011年～

京たけのこができる たけのこ畑



竹林再生の歩みと楽しみ方

1. 竹の学校の概要
2. 作業目的と内容
3. 放置竹林再生の記録
4. 活動風景



4.活動風景

～放置竹林の整備作業



- ・ 間伐作業は大変だけど基本
- ・ 周囲に気を配り安全作業



4.活動風景

～タケノコ畑の整備作業

(稲の収穫が終わって10月 ワラ運び、ワラ敷き)

ワラ束運び



均等に敷くって大変ね
でも美味しいタケノコをいただくために
頑張るわ！



4.活動風景

～タケノコ畑の整備作業（冬）



バックフォア
大活躍



土入れは一輪車で。
重労働だが、休み休み進む



「てくてく」の
メンバーも一緒に活躍

4.活動風景

～豊作に沸く



美味しくいただく
エコツアーの皆さん

4.活動風景

～エコツアーの受け入れ

4月/初～5月/初

毎年50～100名の参加

友人・家族

幼稚園児とそのご父兄

環境団体etc



4.活動風景

～秋の竹林コンサート/竹まつり

-日本を探る-

2007 第1回 京（みやこ）の抒情

2008 第2回 西山の時空にひたる

2009 第3回 日本の音

2010 第4回 祈り



4.活動風景 ~自由に入れる車椅子



傾斜面を車椅子が登る
専用路

4.活動風景

～心を癒す「水琴窟」を造る！
(2009年)

埋設工事中



出来た！！
完成記念



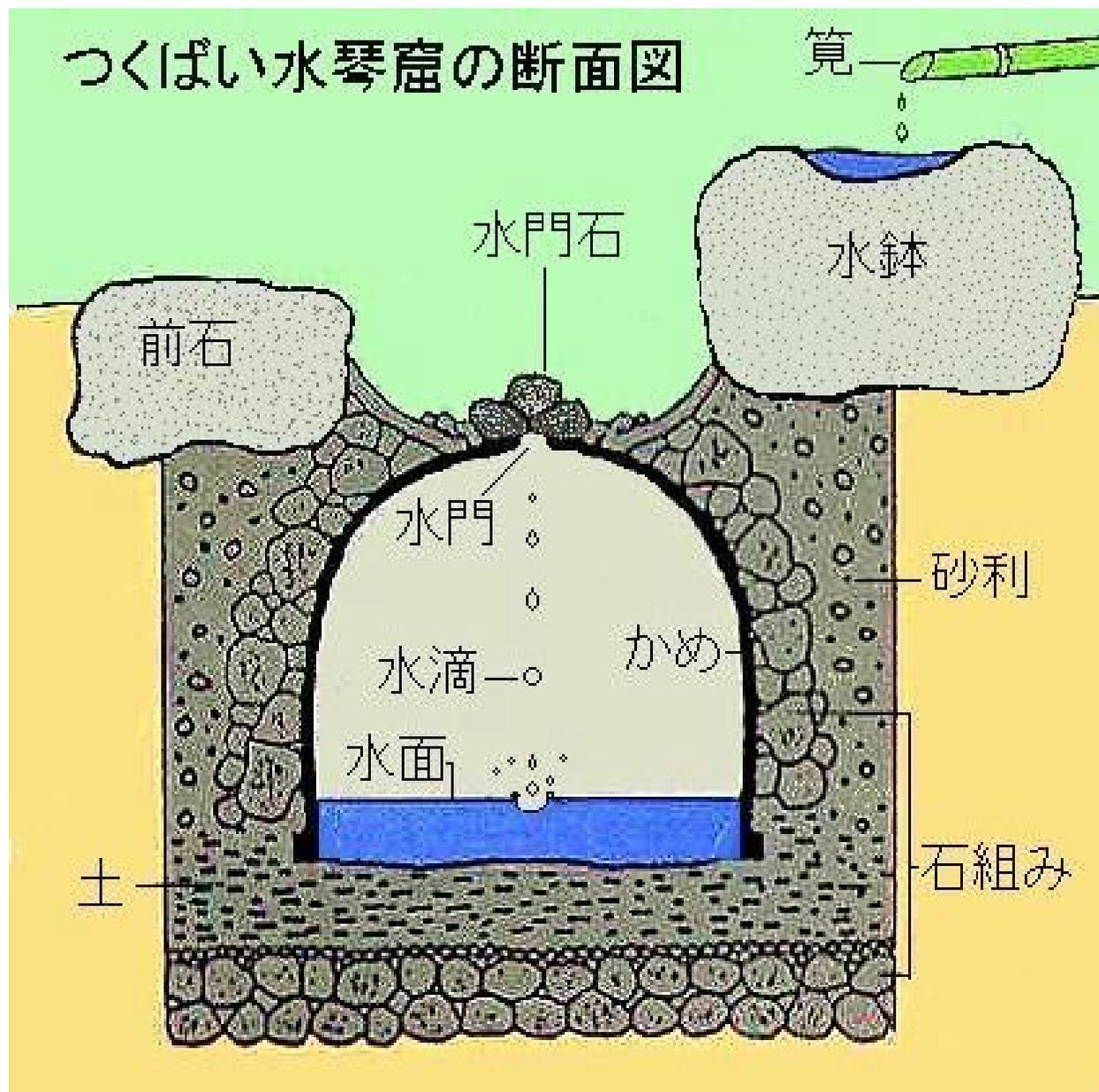
日本の音だよ～



4.活動風景～「水琴窟」の構造①

上図形態は基本形です。

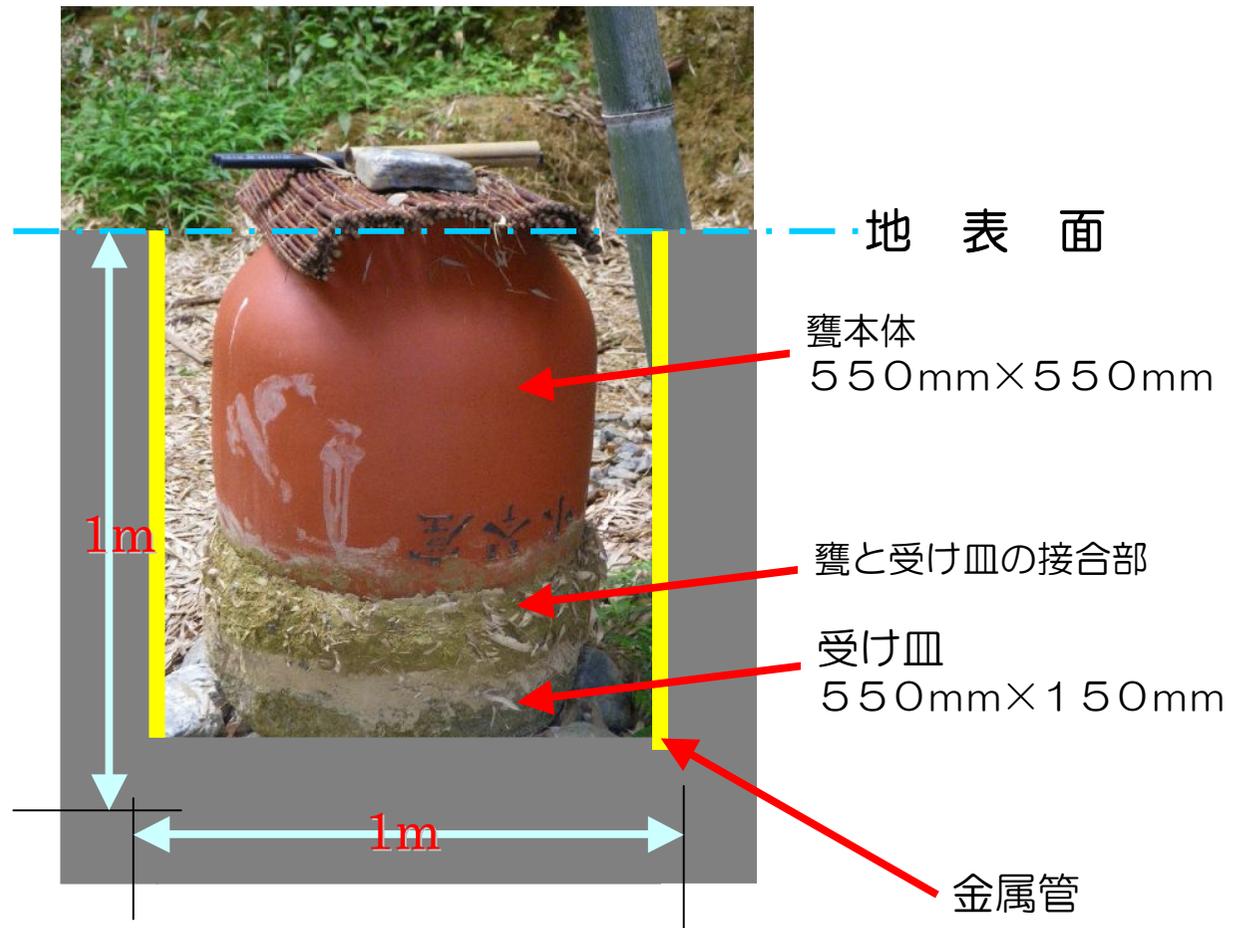
水琴窟は甕（かめ）のなかで、水滴が落ちて発生する音とその残響をつくる装置で、江戸時代の造園技術です。



4.活動風景～「水琴窟」の構造②

当水琴窟は、甕底部に水受け皿を設け常時水が溜まるようにしており、甕の外側は空洞になっています。

(甕は常滑市前川製陶所の作品)



4.活動風景

～竹炭つくりに挑戦

林試式移動炭化炉 φ120×180cm

窯にギッシリと詰めるのも
難しいもの



うまく窯ダキができたかを
煙の色で見極める
簡易釜は2日がかりの仕事

4.活動風景

～文字通りの 竹の学校

タケの生態のお勉強



子どもたちから出た質問

竹に年輪はないの？

竹の花はいつ咲くの？

タケノコはどこから出るの？

4.活動風景

～竹林の入口に花壇ができた

秋 コンギク・ツワブキ



春 サクラソウ
夏はアジサイ… 20種様々

4.活動風景

～シイタケの原木栽培

菌うち



初めてのシイタケ栽培
は心配であったが、
気持は通じて感謝、感謝

この舌ざわり・・・



ドンコが採れた



命の水タンク
設置！

4.活動風景

～始まった竹工藝

昨年末の「環境フェスタ」に出品



竹工藝の先生とお弟子さんが入会！

竹行灯を中心に製作活動中
イベントへの参加要請多数



昨年夏の「竹あそび」に出品



東北大震災の被災地に
送った内製竹箒

4.活動風景

～のびる竹林遊歩道

(環境学習と文学作品の鑑賞)



光った竹を見て「かぐや姫」を
見つけました。竹は光りますか？



(ナイショ ナイショ ナイショ)
竹のチロシンは光ります
しかし・・・？

おしまい



竹林と楽しもう、竹文化を創造しよう

【NPO法人 竹の学校】

<http://takenogakkou.xsrv.jp/>

終わりに～竹の学校の課題です

①高齡化と人材

- ・竹林友の会設立当初の放置竹林に入ったメンバー
- ・たまたま、特技の持った人材の集合

②NPO法人の維持

- ・資金、活動面で信用される団体でいるために必要
- ・リタイヤ組ボランティアの限界？

役所相手の書類作りに負担感、嫌悪感

③運営費用の捻出

- ・補助金は抑制・打ち切り方向
- ・非営利目的なので、たけのこ販売という気はない

④竹林に入ると「神」になる？

- ・竹林を好きになった人と、たけのこが好きだけの人